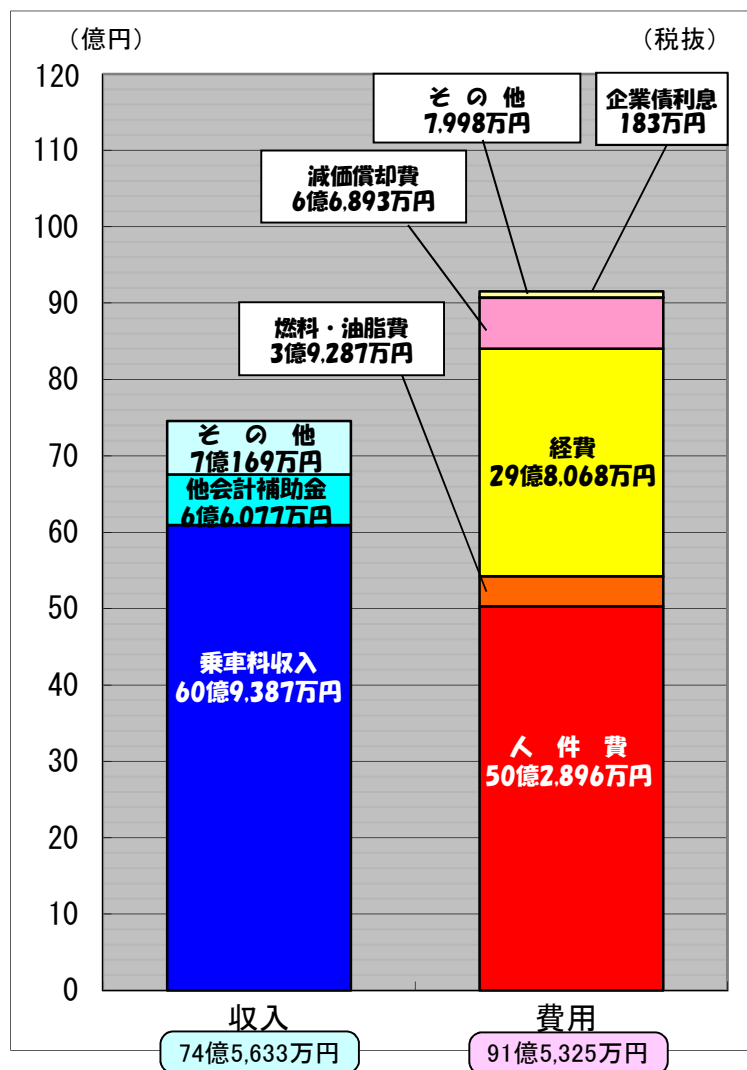


令和2年度 自動車運送事業会計収支状況

◆ 経営状況

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症の影響により乗車料収入が大幅に減少した中、市バスネットワークの維持に向け、利用動向に合わせたダイヤ改正や業務見直しなど、経営改善に取り組んだところですが、乗車料収入の減少は非常に大きく、収益的収支としては、16億9,692万円の赤字決算となり、令和2年度未処理欠損金は34億8,039万円になりました。



(単位：万円、税抜)

営業収益 (A)	619,380
乗車料収入	609,387
その他	9,993
営業外収益 (B)	125,957
他会計補助金	66,077
その他	59,880
特別利益 (C)	296
収入計 (D)=(A)+(B)+(C)	745,633

営業費用 (E)	907,144
人件費	502,896
燃料・油脂費	39,287
経費	298,068
減価償却費	66,893
営業外費用 (F)	8,079
企業債利息	183
その他	7,896
特別損失 (G)	102
費用計 (H)=(E)+(F)+(G)	915,325

純損益 (D)-(H) △ 169,692

<乗車料収入・乗車人員の推移>

(税抜)

区分	令和2年度	令和元年度	増減額	増減率
乗車料収入 (万円)	609,387	781,014	△ 171,627	△22.0%
乗車人員 (人)	37,751,742	48,574,867	△ 10,823,125	△22.3%
1日あたり乗車人員 (人)	103,430	132,718	△ 29,288	△22.1%

新型コロナウイルス感染症の影響により市バスを取り巻く環境が大きく変わった中であっても、今後も公共交通や公営バスとしての意義・役割を果たすために、更なる経営改善に取り組んでまいります。

